# 授業科目　フィジカルアセスメント

| 【担当教員名】 | 対象学年 | 1 | 対象学科 | 看護 |
|---|---|---|---|---|
| 佐藤　信枝、川崎　久子、石塚　敏子、高橋　智美、櫻井　理恵 | 開講時期 | 後期 | 必修選択 | 必修 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 30 |

【ディプロマポリシーとの関連性】

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|---|---|---|---|---|
| ○ | ○ | ◎ | ◎ | ◎ |

【概要・一般目標：GIO】

看護に必要な情報を収集するための身体面、心理的面、社会背景の観察技術とメカニズムを理解し人間の日常生活や健康状態を評価するまでの過程を習得する。

【学習目標・行動目標：SBO】

1．フィジカルアセスメントを学習する意義を説明する。
2．看護過程の一領域であることを認識する。
3．スクリーニングの方法を説明する。
4．外皮系、四肢のフィジカルイグザムを具体的に述べる。
5．脳・神経系のフィジカルイグザムを具体的に述べる。
6．呼吸器系・循環器系のフィジカルイグザムを説明し、実施する。
7．バイタルサインの意味を理解し、実施する。
8．消化器系のフィジカルイグザムを説明し、実施する。

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | SBO番号 | 学習方法・学習課題<br>備考・担当教員 |
|---|---|---|---|
| | フィジカルアセスメントと看護の役割 | | 講義、担当：佐藤　信枝 |
| | スクリーニング、系統別アセスメント | | 講義、担当：佐藤　信枝 |
| | 外皮系のフィジカルイグザム、四肢のフィジカルイグザム | | 講義、担当：佐藤　信枝 |
| | 脳・神経系のフィジカルイグザム | | 講義、担当：佐藤　信枝 |
| | 呼吸器系のフィジカルイグザム（胸部・胸郭、乳房・リンパ系） | | 講義、担当：川崎　久子 |
| | 循環器系のフィジカルイグザム（心臓・血管系） | | 講義、担当：川崎　久子 |
| | 呼吸器系・循環器系のフィジカルイグザム | | 演習、担当：川崎　久子　他 |
| | 循環器系のフィジカルイグザム（バイタルサインの測定） | | 講義、担当：石塚　敏子 |
| | 循環器系のフィジカルイグザム（バイタルサインの測定） | | 演習、担当：石塚　敏子　他 |
| | 消化器系フィジカルイグザム | | 講義、担当：川崎　久子 |
| | 消化器系フィジカルイグザム（腹部） | | 演習、担当：川崎　久子　他 |
| | バイタルサイン技術試験 | | 技術試験、担当：石塚　敏子　他 |

| 【使用図書】 | ＜書名＞ | ＜著者名＞ | ＜発行所＞ | ＜発行年・価格 他＞ |
|---|---|---|---|---|
| 教科書<br>（必ず購入する書籍） | フィジカル・アセスメント完全ガイド 第２版 | 藤崎郁 | Gakken | 2013・3,800 円 |
| 参考書 | 入門人体解剖学 | 藤田恒夫 | 南江堂 | 2005・5,000 円 |
| | シンプル生理学 | 藤田恒夫、貴邑富久子 | 南江堂 | 2010・2,900 円＋税 |
| | フィジカルアセスメントガイドブック 第２版 | 山内豊明 | 医学書院 | 2011・2,400 円＋税 |
| | 実践！フィジカルアセスメント看護者としての基礎技術　改訂第３版 | 監修　小野田千枝子、編集 高橋照子、芳賀佐和子　他 | 金原出版株式会社 | 2011・3,800 円 |
| その他の資料 | | | | |

【評価方法】

知識テスト（60%）
技術テスト（20%）
学習態度評価（20%程度）

【履修上の留意点】

・看護の観察の基本になる授業です。
・演習では、事前課題レポートによる知識を確認の上、参加してください。